

写真 No	ふるさと遺産の名称	地区	
①	大杭橋	川辺	千曲川に架かる橋として現存する唯一の吊橋。隣にある小諸大橋と重なる眺望風景が風情を感じさせる
②	旧南大井小学校の 二宮金次郎像	南大井	1924年頃から全国の学校に設置され始め、市内学校跡地に唯一残る二宮金次郎像
③	旧南大井村役場	南大井	昭和29年まで南大井村役場、その後は公民館として利用。行政・文化の中心として役割を果たした
④	水風穴群	川辺	天然の冷蔵庫である風穴。現在は5つの風穴が残り、今でも使用されている風穴もある
⑤	新町の三大桜名所	西部	地域住民のコミュニティ活動の場所であり、この景観を後世に残そうと地域住民が協力して管理している
⑥	お煮かけ	西部	島崎藤村の千曲川のスケッチに「手製のうどんに野菜を入れて煮たもの」として登場する郷土食
⑦	富士見城跡	大里	徳川家康の第一次上田合戦の際に、現在の形に陣地として整えられたと伝えられている
⑧	金平山の慰霊堂・ 平和の礎・忠魂碑	大里	旧大里村の人々が日露戦争や第2次世界大戦の戦没者を慰霊するために建立
⑨	光岳寺の足柄門（総門）	東部	明治5年に小諸城から現在の場所に移築された。藩士が出仕する際の通用門として使用されていた
⑩	光岳寺の楼門（山門）	東部	市内の寺院では一つしかない2階建ての門（楼門）。釈迦三尊像や十六羅漢像が安置されている
⑪	小諸町道路元標	東部	大正時代に設置された小諸町の道路の起終点を示す標識。隣町までの距離はこの場所から算出されていた
⑫	小諸市立小山敬三美術館	西部	建築家 村野藤吾の設計により1974年に完成し、小諸市へ小山敬三画伯より寄贈
⑬	小諸市立藤村記念館	西部	1957年に小諸藤村会により建造され小諸市へ寄贈。東宮御所や国立劇場を手掛けた谷口吉郎の設計
⑭	虚子庵	東南部	近代俳句の巨匠、高濱虚子が小諸に疎開した1944年から4年間を過ごした庵
⑮	小諸学校跡の碑	中部	1901年に竣工した小諸尋常高等小学校があった場所に、1982年に設置された石碑
⑯	大谷石造の2階建ての倉庫	東部	1919年に設立された佐久蚕種株式会社で使用されていた大谷石造の倉庫。蚕種（蚕の卵）を保存
⑰	①白いも	川辺	御牧ヶ原台地特有の粘土質土壌で栽培された、白くて肌が滑らかで美しい馬鈴薯
⑱	三岡の桃（浅間水蜜桃）	三岡	小諸の桃栽培は小諸義塾の校長木村熊二が推奨し始まった。塩川伊一郎氏が「浅間水蜜桃」と名づけて栽培
⑲	御牧いちご	川辺	御牧ヶ原一帯で栽培されていたいちごで、その起源は室町時代からと言われている
⑳	ひしの南蛮	大里	1943年頃、菱野地区の住民が朝鮮半島から持ち帰った種をまいたことから栽培が開始された
㉑	そら南蛮	三岡	空に向かって実を付けることから「そら南蛮」。明治時代にすでに耳取地区で栽培されていたと言われている
㉒	湯治と交流の場「菱野温泉」	大里	古くは菱野鉱泉と言われ、起源は中世より古く江戸時代から湯治場として利用された
㉓	八十八夜と高津屋神社	中部	1872年に浅間山の火山活動を鎮撫するため、中世高津屋城跡に浅間神社を安置
㉔	六供無縁堂（戌の満水）	中部	戌の満水は、1742年8月に千曲川・犀川流域に起こった大水害。死者の供養と災害復興を記念して建立
㉕	柏木の阿弥陀堂と 阿弥陀如来像	北大井	阿弥陀堂は1736年頃に一庵が建立され、1846年に再建されたと言われている
㉖	蚕影様	北大井	柏木阿弥陀堂境内に蚕影神社があり、1924年に蚕影様を祀る塔を再建した記録が残っている
㉗	ねんぼう岩	西小諸	高峯山と黒斑山ができたときに形成された地形が、約2万4千年前の上田泥流により現在の形になったと言われている
㉘	小諸発電所旧第一調整池跡	東南部	小諸発電所の調整池として1927年にできたパットレスダム跡地。日本では8基だけ建造された
㉙	浅間登山元標	東部	1920年に浅間山登山の出発地点として設置された元標
㉚	旧布引電気鉄道布引橋脚	西部	1919年に計画され、1926年に小諸、島川原間の運行を開始した布引電気鉄道の橋脚

## 古文書学習講座

### 受講生募集

小諸市に関連する古文書をテキストにして、古文書の読み方や郷土の歴史を学ぶ講座です。

☎ 生涯学習課 生涯学習係

コース	内容	定員	受講日
初級者コース (古文書いろは塾)	字のくずし方、読み方など 古文書学習の基本的なこと を学びます。	先着 25人	4/8・5/13・6/10・7/8・8/12・ 9/9・10/14・11/11・12/9・ 1/13・2/10・3/9
中級者以上コース (古文書ほへと塾)	古文書の複製を読みながら 郷土史の理解を深めます。	先着 25人	4/18・5/16・6/20・7/18・ 8/22・9/19・10/17・11/21・ 12/19・1/16・2/20・3/19

▶ 場 所 古文書調査室  
▶ 時 間 18:30～20:00  
▶ 受 講 料 各コース年間500円  
▶ 申込み期間 3/11(月)～22(金)

▶ 申込み方法  
住所、氏名、連絡先、希望コースを  
明記のうえ、郵便、Eメール、電話で  
生涯学習課へ申込み。